

JIS B 1198-2011 頭付きスタッド 規格改正の概要

1. 改正の趣旨

この規格は、主として土木構造物及び建築構造物における鋼コンクリート複合構造のずれ止め又は鋼コンクリート合成構造のずれ止めとして使用する鋼製の頭付きスタッドの特性について規定したものであるが、最近の生産及び使用の実態を踏まえて、規格内容の充実を図るため、改正を行うものである。

2. 主な改正点

- ・スタッド軸径の追加
⇒ $\phi 10$ 及び $\phi 25$ の追加
- ・形状・寸法の変更
⇒ 頭部直径，頭部厚さ，首下の丸みの寸法変更
- ・引張試験片の変更
⇒ 4号試験片（評点距離 $3.54D$ ）を 14A号試験片（ $5D$ ）に変更。
- ・スタッド溶接後の性能を確認するための試験
⇒ 各スタッド軸径に対応した溶接条件を参考に付与。
- ・旧規格との区別・表記
⇒ 改正後の表記は 頭付きスタッド JIS B 1198 (N) とし、旧規格との区別をします。

3. JIS B 1198-2011 への移行について

今回の改正につきましては、一部形状変更・追加が含まれているため、JIS 改正に伴う【周知期間・経過措置】が設けられた改正となります。そのため、JIS 改正後も JIS B 1198 -1995 に準じて 12 か月間の製造は可能となります。

なお、【周知期間・経過措置】が設けられていない改正においても、改正日以前（公示日前）に製造された在庫製品の出荷は認められております

改正・公示日 平成 23 年 2 月 21 日

周知期間・経過措置 平成 23 年 2 月 21 日～平成 24 年 2 月 20 日（12 か月間）

◆形状変更内容

青字：追加箇所

赤字：変更箇所

現行 JIS B 1198-1995

単位mm

呼び名	軸径 d		頭部直径 D		頭部厚 T (最小)	首下丸み r
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差		
13	13	±0.3	22	±0.4	10	2以上
16	16		29			
19	19	±0.4	32			
22	22		35			



改正 JIS B 1198-2011

単位 mm

呼び名	軸径 (d)		頭部直径 (D)		頭部厚さ (T)		首下の丸み (r)	
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差
10	10	±0.3	19	±0.3	7	- 0.5 +1.0	1.5	±1.0
13	13		25		8			
16	16		29		8			
19	19	32	10					
22	22	35	10					
25	25	±0.4	41	12	3.0			

※ Φ19 と Φ22 は変更ありません。

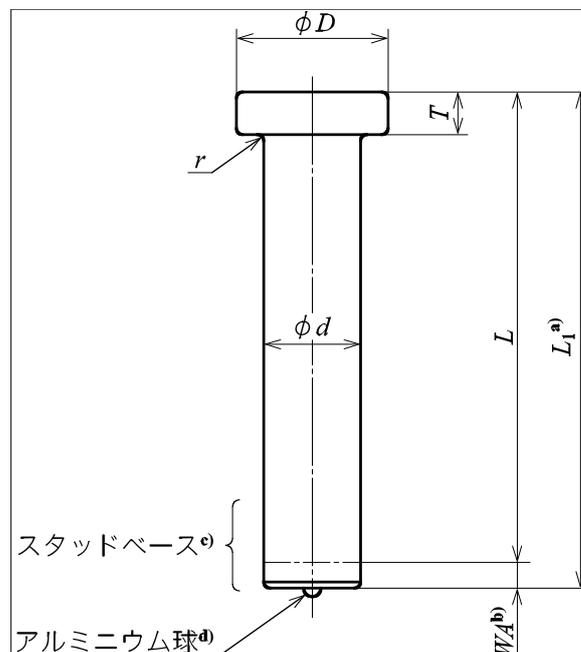


図-1 形状・寸法概要図